

# 福井高専が「サバゲライブ！」でメタバース大賞を受賞 ～「高専ワイヤレスIoTコンテスト2021」の成果発表会開催～

【成果展示】



WTP展示会場内での福井高専のブース  
左側が指導教員の村田知也先生

【成果発表会】



「サバゲライブ！」の成果発表会  
発表者はチーム「サバゲライバー」の辻大知さん



成果発表会後の表彰式  
メタバース大賞を受賞

高専ワイヤレスIoTコンテスト2021（WiCON2021）」の成果展示が、令和4年5月25日（水）～27日（金）、東京ビッグサイト（ワイヤレス・テクノロジー・パーク（WTP）2022展示会場内）で行われました。

また、成果発表会が、5月26日（木）午後、同会場内で行われました。

高専ワイヤレスIoTコンテストは、全国の高等専門学校の子供のものづくりに長けた技術力や独創的なアイデアを生かし、地域における電波の有効利用推進を図るため、総務省が主催となり平成29年度より実施しているものです。令和3年度のコンテストには全国の高専25校から35件の提案があり、12件を採択しました。

当日は、採択された技術実証実験成果について、実機やパネル展示等の成果展示及び成果発表が行われ、北陸3県から唯一採択された福井高専の「サバゲライブ！」が、審査の結果、“メタバース大賞”を受賞しました。

「サバゲライブ！」は、サバイバルゲーム（サバゲー）において5G通信やIoTを活用し、プレイヤー視点の映像を様々な視聴者に伝えるシステムです。ゲームの魅力を高め、福井県内のサバゲーフィールド（専用競技施設）への来訪者を増やし、地域活性化につなげていく提案となっています。